

生光学園 終盤逆転

鳴門渦潮 五回以降無得点



◇鳴門オロナミンC球場
 ▼2回戦(第2試合)

生光学園 010002020
 鳴門渦潮 000130000000
 4 5

【評】生光学園が終盤に逆転した。1点を追う

鳴門渦潮対生光学園 8回表、生光学園1死三塁、倉本が左越え二塁打を打ち5-4と勝ち越す＝鳴門オロナミンC球場(立花善晴撮影)

八回、1死一塁から高松の中越え三塁打で同点。続く倉本が左越え二塁打を打ち決勝点を奪った。1-4の六回は、2死満塁から武市の右前打と敵失で1点差に詰め寄った。鳴門渦潮は7安打に9四死球を絡めて塁上をにぎわしたが、五回以降は得点できなかった。

危機に打線奮起

○…生光学園が苦しい試合を逆転でものにし、第1シードを倒した。三回に同点に追い付かれた直後の四回、本格派右腕川勝の球道が定まらず、5四死球や暴投に安打を

絡めて3失点する嫌な流れ。だがここから打線が勝負強さを見せた。六回に1点差に詰め寄ると、八回は1死一塁から高松と倉本に連続長打が飛び出してひっくり返した。二塁打を打ち決勝点をたたき出した倉本は「真ん中のストリート。打った瞬間に外野の頭を越えたと思った」と会心の一打に笑顔を見せた。

148球を投げ抜いた川勝は最速151キロをマークしながらも、最後まで制球が乱れて計9四死球を与えた。「チームの皆が助けてくれた」と感謝の言葉を口にした。

【生光学園】

打	安	点
豊片	川山	00000
狩川	野勝	00000
高	松	10000
林	野	00011
母	本	00111
倉	市	04443
武	木	04443
藤	岡	443
村	岡	43
橋	残	7
併	残	7
球	併	3284
振	球	11
8	6	1

【鳴門渦潮】

打	安	点
藤	原	30000
金	山	00000
長	嶋	00000
岡	田	11000
森	高	00200
福	山	00200
端	村	3332
藤	江	332
中	村	2
機	桐	2
併	残	0
球	併	0
振	球	4211
7	9	2973

三	豊	川
高	打	川
勝	二	二
藤	塁	生
0	盗	二
川	一	投
勝	失	時
時	試	間
2	合	分

投	手	回	打	安	責
川	勝	9	42	7	4
岡	田	9	39	8	4